

高松47年会 2020年度 第5回理事会議事録

日時:2020年9月17日場所:LINE電話会議

出席者 石淵、河西、藤本、安西、間島、芝原、安田、高木、村上、高尾

議事録作成人 村上 署名人 藤本でよろしくお願ひいたします。

1. 開式

石淵会長により、第5回の開式が宣言された。

2. 議事録作成人・署名人に指名

議事録作成人に村上を指名、署名人に藤本を指名した。

3. 議事録について 報告

8の項目について「会について」というのを追加

4. 各事業について

高松 47 連に関して

今回までに連長を決めてくるはずだったが、まだ決め切れていない。2年間活動できていないので経験者でないと難しいのではないのか。今のところ石淵、河西、久本にお願いできないかとのこと。間島は全くできないというわけではなく、関わっていく。会長指名なので会長が決めてくれたらいいとのこと。結論としては一度石淵、河西で次回の理事会までに話し合う。

5. クラブ活動について

まず石淵会長が一つ立ち上げて次回の理事会で報告する。LINE で報告するためにとりあえず石淵会長が提案する。47 会カレンダー部を立ち上げたいとのこと。各月の写真などをとってカレンダーを作成するためのクラブである。石淵、安西、芝原の 3 人がまず発起人となって LINE で募集をする。BIBLE 班とコラボして写真を撮ったりしても面白いかも。

今回の理事会で承認されたので、次回の理事会で申請書を出す。LINE で立ち上げた経緯を

6. LINE グループに関して

河西君が一つ話題を挙げたことがよかった。次は芝原がひとつ話題を挙げてみる。石淵会長からできれば事業以外のことでお願いしたいとのこと。山登りについて書こうと思うとのこと。

いろいろ話題が上がってくればありがたいが、自分の話題だと LINE にはあげにくくのでは。話題を挙げるのが難しい。指名してなにか話題を出してもらおう方法もある。ないかいい方法がな

いか考えながら続けていく。

47 会の内容を挙げていくのがいいのではないかと。なにか 47 会で実施した内容をどんどん挙げて会員同士の情報交換で使っていけばいいのではないかと。ためしに 47 会の理事会の内容を話してみる。

7. 年会費(引落し)について

基本的に ONLINE に対応する口座に変更する必要がある。マリンネット口座維持費で 2,200 円/月ほどかかり、年間で 2 万 6 千円ほどかかる。別途 1 件につき 300 円ほどかかり、全体で 3 万円引落しの手数料がかかる。

現在、3 人ほど払わない人のために引落しの手続きをするには、手数料等が高すぎると感じる。定額自動送金サービスという手続きをすれば、自動的に送金するサービスがあるので、利用できるかどうかを聞いてみる。振り込みがなかなかできないという人に登録してもらう方向で調整すればいいのでは。次回まで手続きに関して調査していく。

8. 活動再開について

香川県もまだまだコロナが収まっていないので、再開する判断が難しい。ただ、収まるまで待つと何もできない。新年祈願から活動再開をしようと考えている。

毎年 12 月に岡村杯を実施していたので、それを実施することも考えてもいいかも。最近ゴルフのコンペが実施されているので、検討してもいいのではないかと。ただ、夜の飲み会などをしなくて実施し、表彰式をしない形も考えられる。

会の運営を祈願祭でスタートしたいと会長は考えているので、その後からゴルフコンペは実施したい。やはり、コロナは怖いので、会社によって、ゴルフは厳しいと考える人もいる。ゴルフ部の部長としては祈願祭のあと、岡村杯を 1 月 24 日あたりに実施する方向で考えていく。高尾が発起人の久本と話し合いをしていく。

9. その他

平井卓也衆議院議員のデジタル省就任のお祝いを送る。お花を贈ろうと考えているが、秘書の荒井さんに聞いてみる。会としては予備費として出すが、どのような手続きをとるかを調べていく。ただ、会のお金を出すのがどうなのかを考える。有志で集金する方法もある。

次回の理事会の日程について、10 月 15 日 19 時半から実施予定。